

研究の概要



学校概要

- 4校統合
- 外国籍・外国ルーツのある児童が多い
⇒13か国・約4割
⇒日本語教室設置・・約31名/180名
- 繁華街に立地
⇒子どもの遊ぶ場所が少ない
⇒治安の問題
⇒生活指導上の課題
- 多文化共生の学校づくり
⇒ユネスコスクール加盟申請中

学びに向かう力の育成をめざして

～未来を見つめる心を育む～

研究方法

(1) みなみESDプロジェクトの実施

- ・国際理解プロジェクト
- ・地域学習プロジェクト

(2) ESDカレンダーの作成

- ・実際に実施した教科横断的な学習活動を整理する

(3) ESDで身につけたい能力・態度を育むための学習指導法の工夫

- ・南スタンダード学習編

みなみE SDプロジェクト

様々なかがいを超えてつながり、
地球的視野に立って主体的に行動する子ども

国際理解プロジェクト

- ・ものの見方についての意識
- ・文化の多様性についての認識
- ・相互依存に関する知識

地域学習プロジェクト

- ・自分たちの住む町についての知識
- ・将来の町を担う当事者としての認識

世界の人々の生活と自分たちの生活はつながっているんだね



ちがってても、いいやん

友だちの国のこと、もっと知りたいな

世界には、いろいろな習慣があるんだね

このままでは、地球があぶない！

自分にも何かできるかも

世界のこと、もっと知りたい

そのちがい、素敵だな

ちがう国の人とも仲良くなりたい

ミナミって、おもしろいところがいっぱいあるよ

もっと素敵な町にするためにはどうしたらいいだろう。

自分にも何かできるかも

みんな、この町がすきなんだな

ミナミのこと、もっと知りたい

歴史が古い町なんだなあ

商店街で働くおじさん、おばさん、ありがとう！

観光客がいっぱい！

南小学校、だいすき！



研究の視点と重点課題

研究の視点	重点課題
視点① 主体的・協働的に課題発見・解決することができる力を育む学習活動	<ul style="list-style-type: none">・関心の喚起⇒理解の深化⇒参加する態度・問題解決能力の育成⇒具体的な行動につながる学習活動・探究や実践を重視する参加型のアプローチ・自ら考えて行動することを促す学習活動・友だちと協力しながら、学習を進めることができるコミュニケーション能力の育成
視点② 思考を深めるための効果的な言語活動	<ul style="list-style-type: none">・様々な課題に対して、自分なりの考えをもって取り組むことができる力の育成・学習を通して得た知識を多面的・総合的に検討しながら学習内容の交流の場において活用できる力の育成

南スタンダード学習編

授業改革

通常の学習で育み、プロジェクト学習の中でいかす

- | | |
|--------|-------------------|
| 「はてな？」 | ⇒学習課題を見つける |
| 「なるほど」 | ⇒友だちのよさを見つける |
| 「でもね」 | ⇒友だちの意見と自分の意見を比べる |
| 「たとえば」 | ⇒例をあげて自分の考えを説明する |
| 「わかった」 | ⇒課題解決する |

学校全体で共通理解⇒自己評価・相互評価

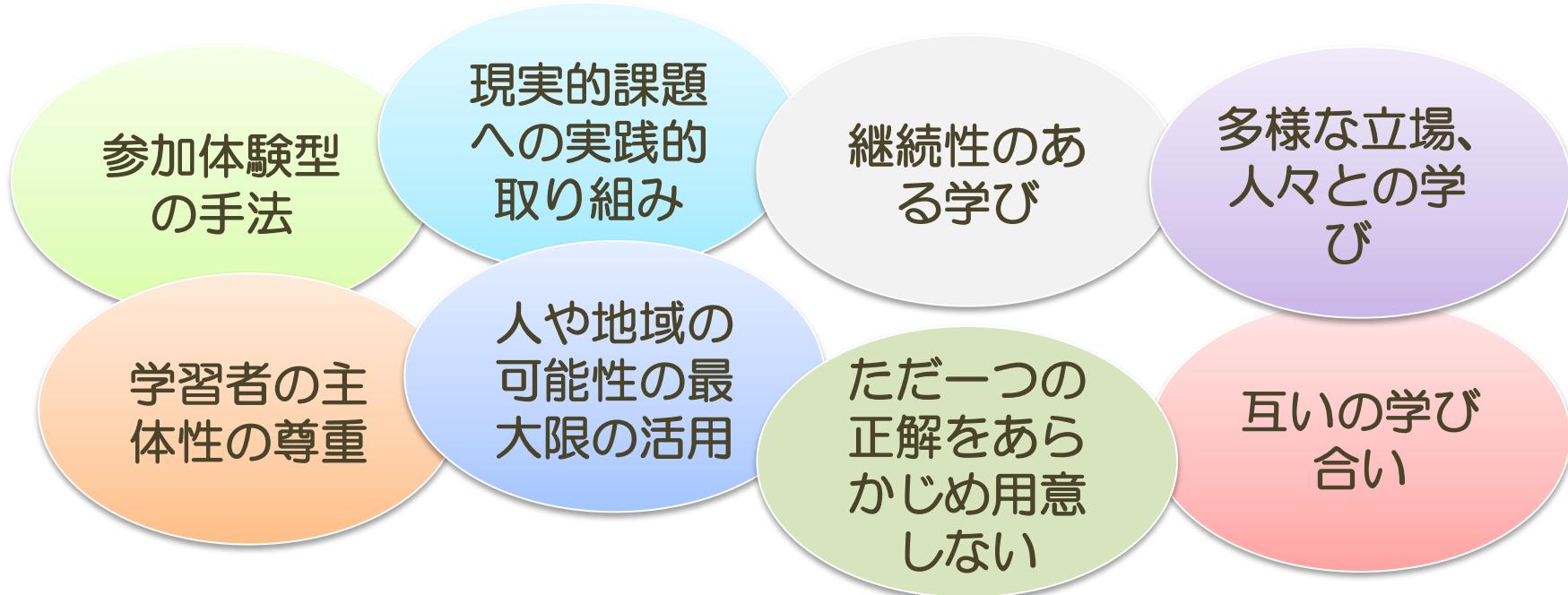


研究の実際

みなみESDで育む態度・力・価値観

構成概念	みなみESDで育む価値観・力・態度		能力・態度
	価値観	態度・力	
多様性	ちがいを大切にする	<ul style="list-style-type: none"> よりよい考えを生み出す力 	批判的に考える力
相互性	みんなつながっている	<ul style="list-style-type: none"> 見通しや目的意識をもって取り組む力 	未来像を予測して計画を立てる力
有限性	みんなのものを大切にする	<ul style="list-style-type: none"> 様々なものごとを関連づけて考える力 	多面的・総合的に考える力
公平性	友だちを大切にする 自分を大切にする	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや考えを伝える力 相手の立場に立って行動しようとする態度 	コミュニケーションを行う力 他者と協力する態度
連携性	友だちと協力する	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる命を大切にする態度 	つながりを尊重する態度
責任性	責任をもって行動する	<ul style="list-style-type: none"> 自分の役割に責任をもって取り組む態度 	進んで参加する態度

ESDの視点に立った学び



教材のつながり/人のつながり/能力・態度のつながり

3つの「つながり」の視点

国際理解プロジェクト

1年「せかいのこどもたち

～せかいのこどもまつりをしよう！～

- ・国語科「歯がぬけたらどうするの」（東書）を出発点とした学習活動
- ・世界にある様々な文化に対する興味関心
- ・自分たちの暮らしとのちがいや共通点



地域学習プロジェクト

2年「町のすてきをつたえよう～南のステキはっけんたい～」

- ・生活科の町たんけんの発展
- ・「名人」を見つける⇒地域に対する親しみ



国際理解プロジェクト

3年「世界のくらし～世界旅行へでかけよう～」

- ・国語科「人をつつむ家～世界の家めぐり」（東書）を出発点とした学習
- ・友だちの国に対する親しみ
- ・アイデンティティー



国際理解プロジェクト

4年「みんなの命を守るために ～ミナミの町の防災情報のあり方を考える～」

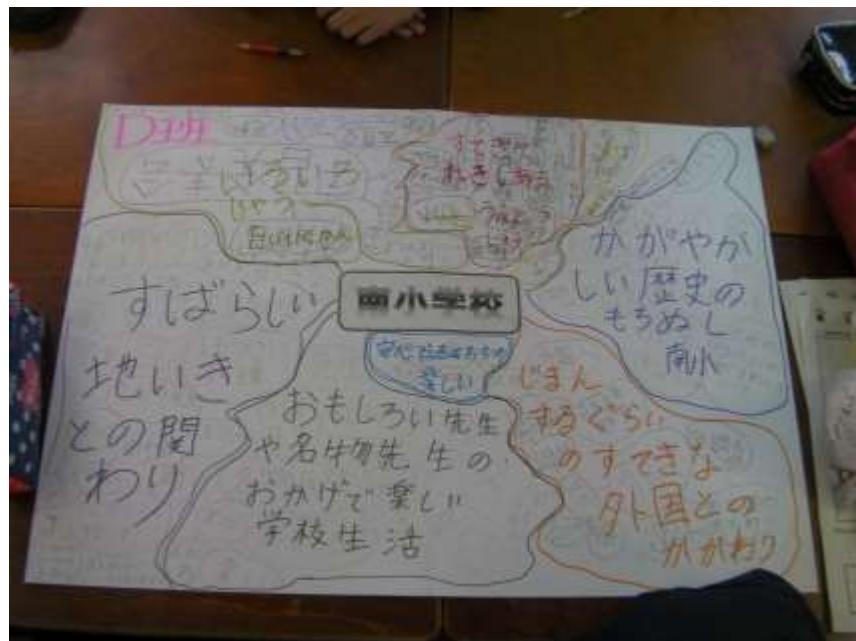
- ・自分や家族、地域の人々の命と暮らし
- ・多くの人たちに伝わる防災情報
- ・命を守る取り組み



地域学習プロジェクト

5年「魅力いっぱいの学校へ～伝えよう南小の魅力～」

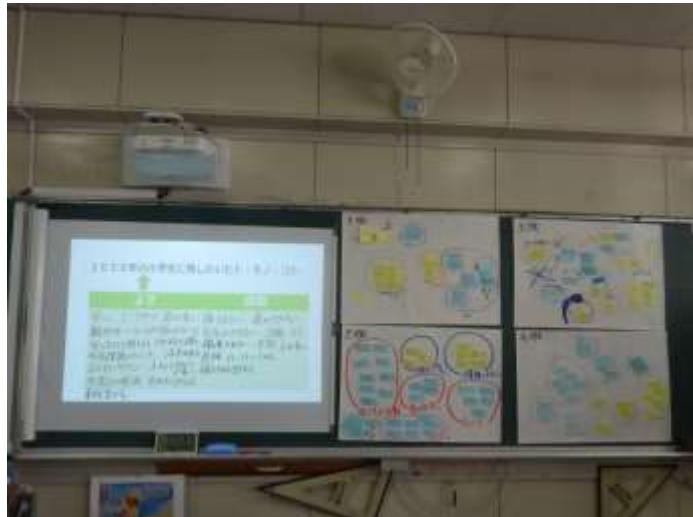
- ・国語科「伝えよう委員会活動」（東書）との教科横断的な
→自分たちの思いや考えを発信する力
- ・自分たちの学校を見つめなおす→学校に対する愛着



地域学習プロジェクト

6年「2050年未来のミナミ ～未来の小学生に残したい町を考えよう！」

- ・国語科「町の幸福論」（東書）との教科横断的な学習活動
- ・人との出会い⇒町への愛着、仕事への情熱
- ・プレゼンテーション⇒目的意識をもつ



研究の成果と課題

(成果)

- 教科横断的な学習活動⇒ESDとの関わり
- 4次構成の学習活動計画⇒主体的・協働的な学び
- 発達段階に応じた地域学習⇒当事者意識を育む
- 特色をいかした学習⇒世界とのつながり
- ESDの評価⇒ループリック評価



研究の成果と課題

(課題)

- ・教育課程の見直し⇒効果的な教科横断的な学習
- ・継続的な取り組み⇒情報の共有
- ・自己評価項目の精度⇒評価規準の作成とそれに合わせたワークシートの作成
- ・新たな考え方を構築する力⇒場面設定の工夫

